



## 創立100周年記念秋季運動会にお越しく下さい

早いもので2学期がスタートとして1か月が過ぎようとしています。学校の体育館や運動場からは、ダンスの軽快な音楽や応援団の太鼓の音が鳴り響き、「オーッ!」「ソーレツ!」など、様々な声援やかけ声が飛び交っています。

10月16日(日)に開催する創立100周年記念秋季運動会に向けて、子供たちの練習にも一段と気合いが入り、気持ちを高揚させているようです。子供たちも職員も、御来校いただく皆様に感動を与え、思い出に残る運動会にしようと一生懸命練習に励んでいます。411名の子供たちが力をあわせ、動きと声をそろえ、みんなが心をつなげて競技や演技を披露しますので、どうぞ御期待ください。

なお、本年度の秋季運動会は、現在のところ1年生～6年生が一堂に会して午前中だけの開催とし、新型コロナウイルス感染対策を徹底した上で、入場制限はしない予定です。是非御来校いただき、御家族や地域の方々のご支援をよろしくお願い申し上げます。

## 習慣化されたマスク着用について

新型コロナウイルス感染が始まって3年目になりました。テレビや新聞、ネットなどの各メディアでは、「マスクは病気のまん延を防ぐ効果がある。」「マスクは子供の呼吸を妨げてないか不安である。」などの議論が巻き起こっています。マスク着用については、まだ危険だと思ふ必要派と、もう無くて平気と思ふ不要派のそれぞれの自由や健康に対する価値観の違いなどから賛否両論あるようです。

学校でのマスク着用については、県や市、教育委員会の方針や指示に基づいて、学校長の判断で対応しています。現在は、保護者の皆様も御承知のとおり、原則として登下校時や体育の時間など屋外の活動ではマスクを外し、近くで会話をするときや授業など屋内の活動ではマスクを着用するよう指導しています。

しかし、マスクの着脱については、どちらも強制できるものではなく、必要に応じて(場面に応じて)適切に着脱ができるよう指導していますが、上手にできない子供もいます。特に上学年になると、外すことを少し嫌がる子供もいます。外したくない理由は、「感染が怖い。」「感染したくない。」だけではなく、「素顔を見られるのがいやだ。」など心理的な問題もあるようです。

マスク着用が習慣化されてしまった今、「脱マスク」の新たな習慣をつくるには、必要派と不要派の壁を段階的に無くしていくのが自然な形であり、もう少し期間を要する気がします。

## 令和4年度全国学力・学習状況調査の結果について

4月19日に6年生に実施された全国学力・学習状況調査の結果について、下記のとおりお知らせします。本校の国語・算数・理科は、市・全国平均を上回りました。(図1参照)この結果を踏まえ、本校の課題に対する改善策を設定しました。

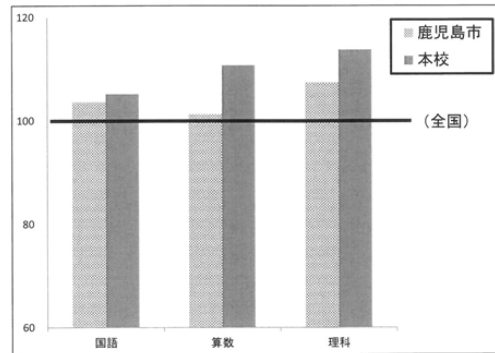


図1 本校・市・全国平均正答率の比較(全国平均正答率を100とする棒グラフ)

### 【本校の課題に対する改善策】

〈国語〉

互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、自分の考えをまとめることに課題が見られました。話し合いを始める際に、話し合いの目的や方向性を確認する場を設けたり、実際に確認しながら話し合いをしているグループを紹介したりするよう働きかけていきます。また、自分の考えをまとめる際の必要な情報が明確になるように、話し合う際には、目的に応じて、自分に合った情報の仕方を選択し、整理する活動に取り組んでまいります。

〈算数〉

目的に応じて、複数のグラフから適切なグラフを選択し、データの特徴や傾向を捉え、必要な情報を読み取ることに課題が見られました。グラフの特徴を目的に応じて異なる観点や立場から多面的に捉えて、情報を読み取ったり、複数のグラフを関連付けて考察したり、表現したりする指導の工夫に取り組んでまいります。

〈理科〉

目的に応じて器具や機器を選択し、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることに課題が見られました。多くの器具の中で、どの器具や機器を使用するとよいかについて操作の手順と併せて考えることができるように、器具の誤った操作に関する教師の演習からその結果起こり得ることに気づき、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付ける学習活動を取り入れるなど指導の工夫に取り組んでまいります。

〈全体的に〉

児童質問紙の結果から、本校の児童は、生活習慣や学習習慣がしっかりと身に付いており、「学校に行くのは楽しい」「友達と協力するのは楽しい」等、学校での活動をおおむね好意的に捉え、落ち着いて充実した学校生活を送っていると思われま。

一方、「〇〇の勉強は好きですか」の質問に対して、国語の数値が低かったことから、今後、個に応じた指導や少人数指導など指導方法の改善に努めてまいります。

「自分には、よいところがあると思いませんか」「将来の夢や目標をもっていますか」という問いに関して、高い傾向が見られました。子供の自己有用感をさらに高めるために、子供が活躍する場を設定し、子供同士が認め合う雰囲気をつくり、子供を励まし褒める言葉かけを行ってまいります。御家庭でもお子さんのよいところを認め、称賛する声かけをしていただければと思います。

## 10月の行事

- 3日(月) 不登校を考える週間(～8日) 運動会全体練習(3校時)
  - 5日(水) 運動会全体練習(3校時)
  - 7日(金) 校内読書月間(～11/12) 幼保小連携研修会(中郡小)
  - 8日(土) 土曜授業、運動会全体練習(1校時)
  - 9日(日) あらたんの市の
  - 12日(水) 運動会予行練習(1・2校時)
  - 13日(木) 運動会全体練習(3校時) 運動会会場設営(5・6校時)
  - 15日(土) 市民あいさつ運動強調期間(～11/30) おやじの会緑門作り
  - 16日(日) 創立100周年記念秋季運動会
  - 17日(月) 振替休日
  - 26日(水) 市陸上記録会(5・6年代表) 秋の一日遠足(1～4年)
- ※ 今後も予定を変更又は中止する場合があります。

## 集団宿泊学習

9月14日(水)、15日(木)に、鹿児島市立少年自然の家で5年生が集団宿泊学習を行いました。一泊二日と短い期間でしたが、天候にも恵まれ、野外での活動を計画どおりに実施することができました。

1日目は、どんぐり人形作り、アスレチック、キャンドルセレモニー、2日目は、フォトアドベンチャーラリー、ボランティア活動と、自然に囲まれた中で思う存分体を動かし、グループで協力しながら活動していました。



【アスレチック】

10分前準備開始、5分前集合、食事のマナーや持ち物の管理、学校でも実践している「あはは運動」と、この学習で身に付けたことはたくさんありました。この経験をこれからの学校生活に生かし、高学年として下級生を引っ張ってほしいと思います。

## いじめ防止啓発週間ニコニコ月間作品コンクール

「標語の部」	入選	3年	駒走 翔大
「ポスターの部」	入選	2年	永田 梨乃
	入選	5年	折戸 洸太郎

鹿児島県図画作品展			
県市議会議長会会長賞	2年	武崎 祥太郎	
市小学校理科研究記録展	特選	6年	兒玉 朔